

TEGOネットだより浜田

「てご」とは、方言で「手伝う（支援する）」という意味です。

平成22年10月8日 第41号
浜田市農林業支援センター

はじめに

猛暑の洗礼を受けた22年産のお米は、その後遺症として乳白や胴割れが多く、一等米比率が下降しています。頼みとする色彩選別機で、一粒でも多く上位米の選別ができることを期待しています。

さて、いよいよ来月には「全国農業担い手サミットinしまね」が開催され、浜田江津地域にも全国から約100名のお客様をお迎えする予定です。他県の担い手と顔を合わせる機会はほとんどありませんので、情報収集の絶好の機会にしたいと考えています。（浜田市農林業支援センター長 三浦 和成）

1. 各支援チームからの話題

新規就農支援チーム（担当：^{まえばら}前原・^{やまもと}山本）

産直野菜出荷農家の見学会



9月18日に、**浜田市ふるさと農業研修生**を対象に、地元産直店舗に野菜を出荷する農家の見学会を開催しました。

伺ったのは、JAいわみ中央農産課の**ベテラン峠田職員**の圃場です。JAの情報誌「たんぼぼ」でおなじみの、専門的な知識と技術に裏付けられた栽培の様子を見学させていただきました。

農業研修生からは「小さな面積でもうまく計画を立てれば多品目栽培が可能になることを学んだ」「コスト削減や作業の省力化を図るアイデアが参考になった」といった意見が聞かれました。

研修生それぞれが抱く就農に向けた目標を具体化するため、今後も様々な生産者の取組に触れる機会を提案していきたいと思えます。

認定農業者支援チーム（担当：^{まつい}松井・^{まえばら}前原）

新開団地で花を作っています

今回は、金城町の認定農業者 **石橋隆弘さん**を紹介します。

石橋さんは30歳という若さですが、浜田市有農業団地「新開団地」の最初の入植者（平成17年入植）として、将来を期待される花き農家です。

現在は、ハウスでシクラメンや花壇苗、露地では門松に使う大きな葉ぼたんを育成しており大忙し。今年は初めてパート職員を雇用し、出荷量を増やしたいと意気込んでいらっしゃいます。

最後に石橋さんから一言。「これからは、**農家向けに野菜や花の苗も作っていききたい**と考えています。何かご希望があれば相談してください」とのことです。



集落営農組織支援チーム（担当：^{かまはら}鎌原・^{やまもと}山本）

米トレーサビリティ制度開始

食品事故や産地偽装が発生した際に、原因を速やかに特定でき、事業者の責任の明確化を図ることを目的として「**米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達に関する法律（米トレーサビリティ法）**」が10月1日に施行され、米や米加工品の「取引」「事務所間の移動」「廃棄」などを行った場合には、その記録を保存しなくてはならなくなりました。

対象品目は、米穀（玄米・精米等）、米飯類、もち等です。対象事業者は、生産者をはじめ、米や米加工品の販売、輸入、加工、製造または提供の事業を行う者となっておりますので、集落営農などで販売されている場合は、再度この制度について確認をお願いします。

詳しい内容については、島根県農林水産部食料安全推進課食品表示グループ（0852-22-5649）までお問い合わせください。

2. 10月14日（木）に「農作業安全研修会」が開催されます

農作業に伴う事故件数は年々増加の傾向にあります。県内でも機械の大型化や特殊化が進み、**農作業の安全確保**は喫緊の課題となっています。一方、農業労災保険の加入率は低く、**労働災害に対する対策**が十分とは言えない状況です。

この度、農作業安全と農業労災に関する講演を中心とした「**農作業安全研修会**」が開催されます（主催：島根県担い手育成総合支援協議会ほか）。

参加を希望される方は 10月12日(火) までに 当支援センターにご連絡ください。〔担当：松井〕

日時：10月14日（木）午後1時～3時30分

会場：JAいわみ中央 ふれあいホール（黒川町）

3. フレッシュ県大生が行政体験実習

9月21日から30日まで、島根県立大学3回生の川原美樹さんが、**行政体験実習**として当支援センターの業務を体験されました。

川原さんにはデスクワークだけでなく、多収穫米の収量調査といった現地作業も手伝っていただきました。新開団地、産直店舗、梨の選果場といった関連施設も見学されましたが、なかでも認定農業者の藤若将浩さんを訪問し、スタッフの柿元さんにピオーネのハウスを案内していただいたことが強く印象に残ったようです。

卒業後は郷里で公務員になりたいという川原さん。今回の実習が今後の学生生活に役立つことを祈っています。



ピオーネについて柿元さんの説明を聴く川原さん（右）

4. 遊休農機具あつ旋コーナー〔譲ります〕

今回紹介するのは、**しいたけドリル**（日立工機 DW12 / 最大穴あけ能力 12mm）です。平成3年頃に購入されたものですが、ほとんど使用されていないそうです。

同じ時期に購入した**ガソリン発電機**（新ダイワ工業 マイティパワーEG8）と**延長コード**を付けて、3点セットを3万円でいかがでしょうか。

購入を希望される方、現物を見てみたい方は当支援センターまでご連絡ください。所有者様に取り次ぎます。

なお、**遊休農機具情報は随時募集しています**。他の方に譲っても良い農機具があればお知らせください。



ほとんど未使用の3点セットです

5. 「原木乾しいたけ生産講習会」にご参加ください

原木乾しいたけは自然食品として需要が見込まれており、浜田市でも原木供給などの体制強化に取り組んでいます。その一環として、新規参入の促進と生産意欲の向上を目的とする**基礎的な講習会**が開催されます。

「栽培の基礎知識・発生量を増やす工夫」「ナラ枯れ被害木の原木としての使用条件・ほだ木管理の注意事項」をテーマとする講義の後には個別相談会も予定されていますので、ぜひご参加ください。

日 時：10月19日（火）午後1時30分～4時

会 場：浜田合同庁舎5階 中会議室（片庭町）

申込先：島根県西部農林振興センター林業部 担当：岡本さん（0855-29-5613）

当情報誌は新規就農者、認定農業者、集落営農組織と関係機関の皆様にご配信中です。ご意見、掲載要望、または配信停止をご希望される場合は下記までご連絡ください。

発刊元 浜田市農林業支援センター

〒697-0024 島根県浜田市黒川町 3741（JAいわみ中央本所分館2階）

TEL：0855-22-3500 FAX：0855-22-3477 E-mail：n-shien@city.hamada.shimane.jp